

小田原地下街の愛称及びロゴデザインについて

【愛称】 HaRuNe小田原（ハルネ小田原）

作者：小田原市在住 鶴田健二（つるたけんじ）さん

植物は、芽吹き、茎を通して栄養を地中から運び上げ、花が咲き、実を結びます。それを支える「根」は、その成長やいきいきしたエネルギーの源になっています。

「HaRuNe小田原」には、この地下街が、小田原の魅力を吸い上げ、発信し、市内やまちなかに人があふれ、回遊し、地域が活性化する、その飛躍と恵みの源となる小田原に「張る根」になってほしい、という思いを込めています。

※商標登録出願中のため、確定したものではありません。

【ロゴデザイン】

HaRuNe小田原

地面から空へ伸びていく芽を表すまっすぐな線と、誰からも愛される施設になってほしいという願いを込めた柔らかい曲線によって構成し、「Ha=ハ」「Ru=ル」「Ne=ネ」という響きを大切にしています。

色は、地下街が小田原に張る「根」となって、そこからの芽吹き、成長していくことをイメージさせる黄緑色としています。